

平成18年度 あいち海上の森保全活用事業の取組状況

「あいち海上の森条例」（平成18年4月1日施行）に基づき、海上の森を愛知万博の理念や成果を継承する「愛知万博記念の森」と位置付け、将来にわたり保全活用するとともに、「あいち海上の森センター」を公の施設としてオープンし、県民参加のもとに森林や里山に関する学習と交流の拠点として、里山保全活動、森林環境教育を始め、情報発信や人材育成などの幅広い取り組みを展開しました。

主な取組

愛知万博記念の森としての保全のための事業

里山保全事業、森林育成事業、森林維持管理事業、自然環境調査事業

森林や里山に関する学習と交流の拠点づくりのための事業

参加体験事業、自然環境・里山保全等の普及啓発事業、指導者養成講座・情報発信事業
施設整備事業

「あいち海上の森センター」の開館と記念事業

「あいち海上の森センター」を9月25日に開館し、開館記念式典とあわせて全国森林環境教育シンポジウム・記念講演会等を開催しました。

取組の状況

里山保全や森林の育成、森林の維持管理などに取り組みました。

事業項目		取組状況
里山保全事業	耕地管理	県有農地（体験学習プログラム「里の教室」で使用）の適切な維持管理のため、委託業務を実施
	水路浚渫等整備	県有農地への用水確保のため、水路へ流入した土砂の浚渫などの工事を実施
	竹林整備	県有地内の竹林を適切に管理するため、竹林の伐採・整備を実施
森林育成事業	人工林整備	人工林の健全な育成のため、過密林分の間伐等を実施
	広葉樹林整備	生物多様性の確保、里山景観の維持等を図るため、広葉樹林の整備を実施
	針広混交林整備	人工林を自然性の高い混交林へ誘導するため、伐採を実施
森林の維持管理事業	林道・作業道の補修等管理	森林の適切な管理や活動のために利用する林道及び作業道の維持管理工事を実施
	歩道等の整備・補修	森林の適切な管理や活動のために利用する歩道の維持管理工事を実施
境界整備費	境界管理のため、境界柵設置工事等を実施	
里山遊歩施設整備	遊歩施設の適正な管理を図るため、遊歩道補修等の工事を実施	
事業用地維持費	事業用地の適正な管理を図るため、草刈等を実施	

体験学習の実施、自然環境・里山保全等の普及啓発事業、人材の育成、連携促進などに取り組みました。

事業項目		取組状況	
		行事名	参加数
参加体験事業	体験学習プログラム	森の教室（親子編）2回	118人
		森の教室（入門編）4回1セット	39人
		森の教室（技能向上セミナー入門編修了者）2回1セット	17人
		森の教室（技能向上セミナー海上の森の会）2回1セット	20人
		里の教室 8回1セット	100人
		里山のものづくり 4回	112人
	調査学習会	海上の森の夏キノコ	83人
		海上の森の水辺の植物	26人
		海上の森の昆虫	43人
		海上の森の地形・地質	17人
		海上の森の秋キノコ	72人
		海上の森の動物	35人
		海上の森の歴史	25人
	海上の森ツアー	海上の森ツアー 3回	181人
里山遊歩施設利用プログラム	遊歩施設セルフガイドブックを作成		
	森の教室（遊歩施設）2回	132人	
自然環境・里山保全等の普及啓発事業	展示運営	展示内容を更新	
	企業との連携	企業連携検討会の開催 2回	
	全国の里山保全活動や施設との連携	関係者意見交換会を開催	41人
	学習プログラムの作成・提供	学習教材（夏の自然観察ガイドブック等）を作成 海上の森の自然史を作成・印刷	
指導者養成講座	森林を主体とする里山環境を活用した環境教育に必要な指導者育成をするための講習会を開催 8回1セット 参加者数 35人		
あいち海上の森大学開校検討会議	2回（11月24日・2月8日）開催		



体験学習プログラム（里の教室）



調査学習会（海上の森の昆虫）



指導者養成講座

海上の森の自然環境を保全するための基礎的な調査と情報整理・発信に取り組みました。

事業項目		取組状況
自然環境調査事業	湿地の植生・環境調査	多様な動植物の生活環境である海上の森の適正な保全を図るため、湿地の植生・環境調査を実施
	希少魚類生息状況及び水環境調査	施設の利用により、希少魚類の生活環境へ及ぼす影響を調べるため、ホトケドジョウの生息調査及び施設内の沢の水量・水質調査を実施
自然環境情報の収集整理・情報発信		海上の森の自然環境情報を随時収集データベースシステム更新

あいち海上の森センターを9月25日に開館し、あわせて記念行事を開催しました。

事業項目	取組状況			
	場所	参加数	開催日	
開館記念式典開催	式典	あいち海上の森センター駐車場	知事始め 400人	9月24日
	記念講演	パルティセと 5階アリーナ 講演者：マリ クリスティーヌ	160人	9月24日
全国森づくり・里山再生フォーラム in 愛知	森林環境教育全国シンポジウム ～愛知万博・海上の森から提案する実践的な森林環境教育～	パルティセと、海上の森 基調報告、課題報告、事例研究等	全国から 268人	9月22日 9月23日
記念イベント	窯の歴史館特別展示	あいち海上の森センター遊歩施設（窯の歴史館）	9月25日 ～ 10月7日	
	里の自然学校	あいち海上の森センター遊歩施設 講師：よりあい工房ばんどり	105人	9月25日
	歴史文化講話	あいち海上の森センター研修室 講師：山川一年（海上の森の会）	24人	9月26日
	里の自然学校	あいち海上の森センター遊歩施設 講師：よりあい工房ばんどり	75人	9月27日
	古窯勉強会	あいち海上の森センター遊歩施設（窯の歴史館） 講師：山下峰司（瀬戸市埋蔵文化財センター）	32人	9月27日
	海上の森の魅力	あいち海上の森センター研修室 講師：あいち海上の森センター職員	39人	9月28日
	やきもの探訪	あいち海上の森センター研修室 講師：愛知県陶磁資料館職員	15人	9月29日
	森の工作教室	あいち海上の森センター研修室 講師：冬木 裕（海上の森の会）	60人	9月30日



開会記念式典



全国森づくり・里山再生フォーラム in 愛知

センターの適正な運営管理を図るとともに、海上の森保全活用計画の策定、そのためのパブリックコメントの実施、また、センターの取組全般にわたる意見を聞く「海上の森運営協議会」を開催しました。

事業項目	取組状況
センターの管理・運営	施設修繕、清掃・警備、施設管理・点検、機器リース、廃棄物処理、塗装、企画調整など
海上の森運営協議会 海上の森保全活用計画の策定	2回（9月12日・2月27日）開催 保全活用計画の検討及び策定 パブリックコメント（11月26日～12月17日）を実施 平成19年度事業計画の検討 保全活用計画はホームページに掲載

施設利用者数（H18.9.25～H19.3.31）

あいち海上の森センター 17,348名

有料施設利用件数（H18.9.25～H19.3.31）

本館2階工作室 6件 本館3階研修室 16件

海上の森の保全と活用に必要な施設を整備するとともに、体験学習等に必要な備品を購入しました。

事業項目	取組状況
施設整備事業 エコトイレ設置	海上の森利用者や参加体験学習等参加者が利用できるエコトイレを駐車スペースに設置
取付道路整備	海上の森入口駐車スペースに進入するための取付道路整備工事を実施
活用事業用機械器具購入	海上の森や遊歩施設の維持保全活動及び普及啓発事業の実施に必要なとなる林業体験用機器を整備



エコトイレ
海上の森入り口駐車場に設置



取付道路整備
海上の森入り口駐車場に入る道路を整備しました。